

## 二酸化炭素削減部会

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の削減のための活動を続けています。

### 出前授業

逗子の次世代を担う子どもたちの環境に対する意識を高めるため、市内小中学校等に出向き、生徒、児童を対象に出前事業を実施しています。

手作りの器具を使った実験等を通じて、太陽光発電など温室効果ガスの削減に向けたエネルギー転換等を体感してもらい、毎回、児童、生徒たちは、熱心に聴いて下さいます。



\*：目の前で行われ、児童、生徒自身も体験できる実験に、積極的に参加してくれました。

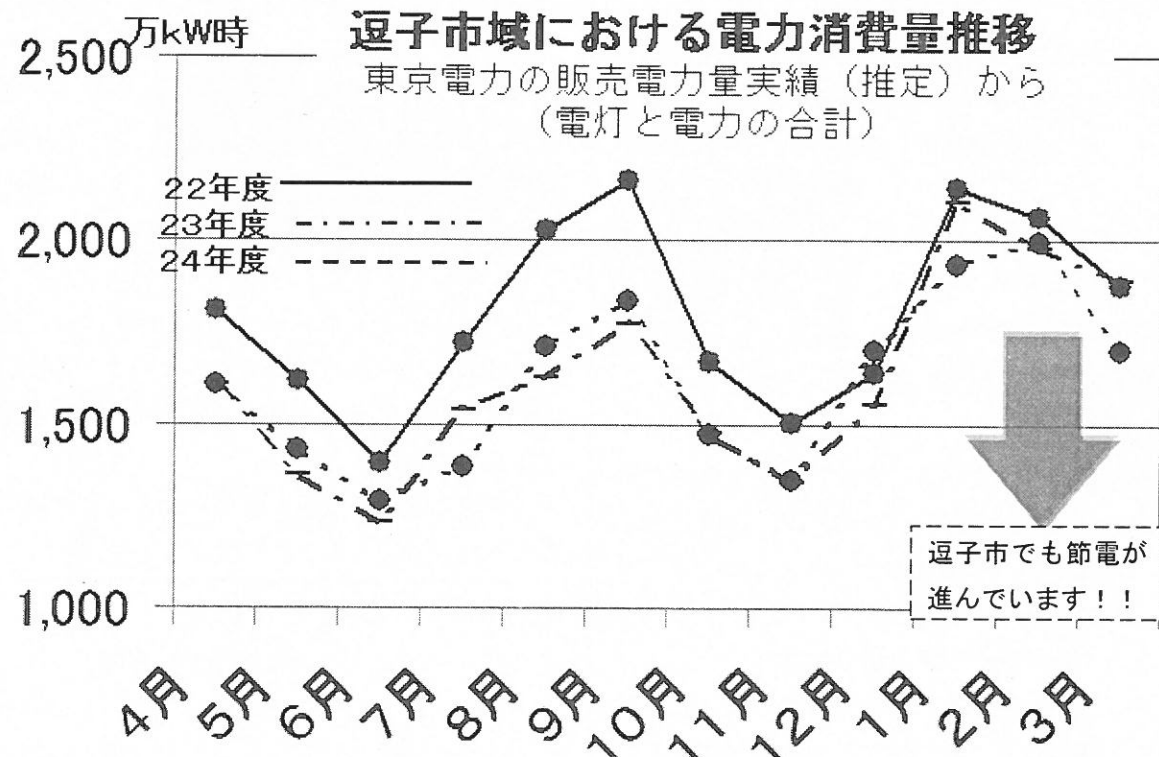
### 工場施設見学会（東京ガス、キリンビール）

平成 25 年 3 月 21 日、当会のメンバーである東京ガス株式会社のご協力により、同社根岸工場および環境エネルギー館とキリンビール横浜工場（CO2 排出量の大幅削減、ゴミゼロ達成）の見学会を一般参加者を含め 22 名参加のもとに実施いたしました。



\*：東京ガス(株)横浜工場で、丁寧な説明を頂きました。二酸化炭素を減らす独自の取り組みに、参加者一同興味シンシンでした。

下記の表は、本年の環境会議展にパネル展示いたしました。来場されなかった方々にも知っていただきたく、今回のニュースに掲載いたしました。



注：気象条件、検討期間等によって増減があり、節電効果を定量的に把握できるものではありません。

# ずしし かんきょうかいぎ ニュース

第29号 2013年10月  
事務局 逗子市環境都市部環境管理課  
逗子市逗子5-2-16  
TEL 046-873-1111

発行 ずしし環境会議（エコリーダーズ会議）

### ずしし環境会議とは・・・

逗子市環境基本計画及び行動等指針（ローカルアジェンダ21）にそって、平成13年3月31日に発足しました。市民や事業者が主体となり、環境の保全・創造に向け、市と協働で、様々な取り組み・活動を行っています。

### 活動内容は・・・

「まちなみと緑の創造部会」「ごみ問題部会」「二酸化炭素削減部会」の3部会にわかれ、イベント、調査、出前授業などの活動を行っています。

### 各部会の紹介

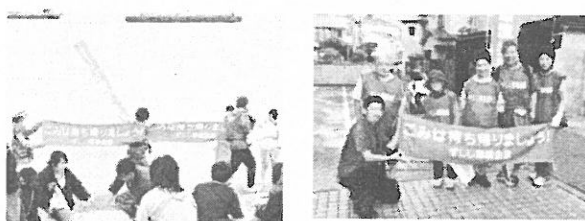
#### ①まちなみと緑の創造部会

逗子の豊かな自然環境を把握し、市民と一緒に学び、親しんでいくために、さかなや植物の観察会を実施しています。また、逗子名越緑地里山の会の一員として、逗子名越緑地の里山保全活動を実施しています。



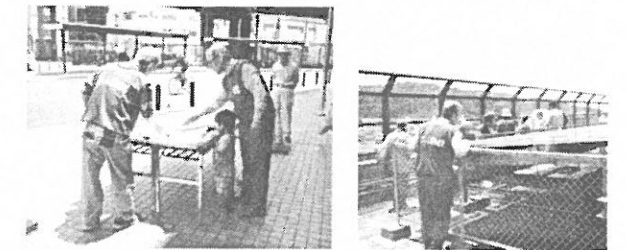
#### ②ごみ問題部会

ごみ問題の基本原則「ごみを出さない」を目指し活動しています。6・7月に花火大会・亀岡八幡宮例大祭でごみ持ち帰りや清掃キャンペーンを行い、例大祭では、ファストフード店に協力要請し、マドナルドの店長が清掃に参加して下さいました。



#### ③二酸化炭素削減部会

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の排出を削減するため、交通渋滞による自動車交通の問題、省エネルギー・自然エネルギーの問題などから、解決のための方策を、あらゆる視点から捉え、検討しています。



#### 環境会議展を開催

6月の環境月間に市役所1階市民ホール、市民交流センターにおいて、ずしし環境会議「まちなみと緑の創造部会」「ごみ問題部会」「二酸化炭素削減部会」が日頃の活動状況や、環境に関することについて、展示しました。

今年も小坪小学校4年生約60名が見学に来てくれましたので、ずしし環境会議メンバーが展示内容の説明を行いました。



10月20日（日）の市民まつりに参加予定です。  
是非お越しください!! 於：第一運動公園

#### <ご興味をもたれましたら>

ずしし環境会議はみなさんの入会をお待ちしています。ご興味をもたれましたら、まずは事務局の逗子市環境管理課までお問い合わせください。このニュースへのご意見もお待ちしています。

◎逗子市環境都市部環境管理課◎

電話 046-873-1111 内線 456、457

E-mail: kankyo@city.zushi.kanagawa.jp

## まちなみと緑の創造部会

当部会では、「逗子の自然環境を次世代にどのように伝えるか」をテーマとして活動を続けています。

今年度は逗子のいきもの観察会が充実してきましたのでご報告いたします。いきもの大きなまとまりごとにそれぞれの命がどのように暮らしているのか皆さんで観察しました。

### 植物観察会

春の植物観察会では「発見！フラワートレイルの魅力」と題して浪子園地から披露山公園にかけての植物を観察しました。ムラサキケマンというケシ科の草は実が熟してくると指で軽く触れた刺激で皮が巻きあがって中に入っている種子をすごい勢いで飛ばします。これを体験してもらったら、みなさん一瞬の出来事にびっくり。おとなも子どもも一緒になって楽しみました。また、逗子らしい雰囲気を演出してくれているヤシの間もこの機会に勉強しました。最後に海岸清掃して終了しました。



### ◎秋の植物観察会を開催します◎

～フラワートレイルの秋をさがそう～ 講師：大塚隆之  
日時：10月13日（日）9：30～12：00※雨天中止  
マドナ前 浪子駅前店前集合 場所：熊野神社～久木1丁目  
服装：長袖、長ズボン、トレッキングシューズ（あればレペ）  
定員：先着30人（10歳以下は保護者同伴、市民優先）  
費用：100円（資料代など）  
申込：参加者全員の氏名、住所、連絡用電話番号、子どもの場合は年齢を記入し、10月10日（木）までに直接、ファックスまたはEメールで環境管理課へ（電話での申し込みは不可）  
ファックス：046-873-4520

Eメール：eco.kaigi@city.zushi.kanagawa.jp

※Zen対象事業（簡単なおみ拾いをします。）

\*その他、9月29日のこんちゅう観察会にも、逗子名越緑地里山の会構成員として参画しました。

### さかな観察会

大潮の干潮時にだけ姿を見せてくれる大崎の磯で今年も海の生きものの観察会を行い、親子連れ約30人の参加者は浪子不動園地に集合して磯に向かいました。

観察のコツを教わった後、親子の皆さんは広い磯に散らばって網を使ったり手で捕まえたりしてカニ、ヤドカリやウニ、ヒトデ、きれいなウミウシなど44種類もの生きものが集まりました。

採集した生きものについて海洋生物学者の倉持先生からそれぞれの身体の特徴や生活している場所などの解説を聞かせて頂きました。



### カメの観察会

7月20日、田越川でカメの観察会を行いました。講師の天白牧夫さん（NPO 三浦半島生物多様性保全）から、オスとメスの見分け方や、カメのオスは長いツメでメスを誘ってカップルになることなど、面白いカメの生態についてみんなで教えてもらいました。また、当日見つかったクサガメの1頭は、2007年頃に天白さんが名越のため池で発見した個体で、田越川を移動しながらくらししていることもわかりました。参加したみんながカメをもっと好きになれた観察会でした。



## ごみ問題部会

ごみ問題部会はごみの減量化・資源化をテーマに活動しています。

### 紙分別達人講座 Part2 へのお誘い

—燃やすごみの30%を占める紙ごみには、多くの資源ごみが含まれています—

6月26日の環境クリーンセンター見学会で、最終処分場のギリギリ状態を見て、危機感を感じました。何とか燃やすごみを減らさなくてはと痛感しました。

勿論、燃やすごみの中で、一番大きなウェイトを占めている生ごみの減量は第一ですが、次いで高い割合を占めるのが紙類で、燃やすごみの28%を占めています。その中にはミックスペーパーとして分別すれば、資源となるものも多く混入しているのです。

そこで何とかして、市民のみなさんに紙分別の達人になっていただきたく、この講座を、本年2度目ですが開催することにしました。

わかっているようでいて、意外とまぎらわしい紙の分別です。ぜひ、沢山の方の参加をお待ちしています。

日時：2013年11月8日（金）14:00～16:00  
場所：市民交流センター2階第5会議室  
テーマ：紙ごみを資源化して最終処分場を延命しよう。

講師：二見 KK 取締役社長  
須長利行 氏



燃やすごみの中に入っている紙資源の様子→

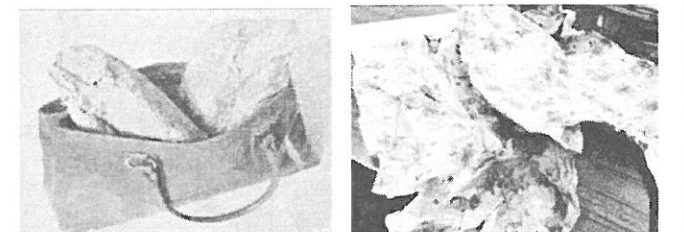
「資源ごみに分別できない紙」して  
ますか？

ごみには燃やすごみと、資源物に生まれ変わるごみがあります。殆どの分別は皆様、間違いなくできていますが、今回資源物に出す古紙に間違いやすいものがありますので幾つかあげてみます。

#### ①ミックスペーパー類の仕分け方

近年、使った紙類を燃やすごみにしないで、なるべく再生紙として再利用する傾向が強まっています。ちらし広告の紙、パソコンの書き損じた用紙、菓子箱、捨ててよいハガキ類等はミックスペ

ーパーと言ってサイズも厚みもバラバラです。紙袋に入れて資源ごみとして出して下さい。これらのミックスペーパー類に入らない紙があるのを知っていますか？ まず石鹸、お線香の箱など、においの残っている紙類、日本酒のパック容器のように裏側にアルミコーティングがしてあるもの。写真、紙コップ、レシート（感熱紙）、カーボン紙。他に使用済昇華転写紙（アイロンプリント紙）と



カバンの詰物として使用された昇華転写紙で使われている、柄のある薄い紙で、ミックスペーパーの中にA4サイズ1枚の昇華転写紙が混入すると約100tの出来上がった再生紙が使いものにならなくなります。これらの紙類は再生紙にはならないので、燃やすごみに出して下さい。



②新聞、雑誌、牛乳などのパック類や古本は比較的まとめ易いものなので、紙

ひもで縛って出して下さい。

③包装に使う段ボール（ボール紙とボール紙の間に波状のかみが挟まっている物）は、箱状の物は折りたたんで小さくして、やはり紙ひもで縛って出して下さい。

④家庭などでシュレッターにかけられた紙は紙袋に入れ、資源ごみとして出して下さい。

### 今年もごみ箱ゼロの

### 市民まつりを！！

10月20日（日）の市民まつりは、ここ数年定着してきました“ごみゼロ”を目指し準備をすすめています。リユース食器の利用も行います。みなさまのご協力をお願いいたします。